

問:環境政策課 脱炭素社会推進係
担 当 今村、興津
TEL 0944-64-1545

立命館アジア太平洋大学

A P U の学生 本市でフィールドスタディ

～包括協定締結後初 留学生含む14名が視察～

本市は、持続可能な社会の実現を目指し教育・研究に取り組む、立命館アジア太平洋大学(APU、大分県別府市)と包括協定を締結しています。令和4年4月の協定締結後初の取り組みとして、学生 14 名(うち6名は外国人留学生:インドネシア2名、ブラジル1名、ミャンマー1名、アメリカ1名、フィリピン1名)のフィールドスタディを受け入れます。

今回のフィールドスタディは、バイオマスセンター「ルフラン」の活用や、液肥などを利用した環境にやさしい農業の普及など本市の資源循環や再生可能エネルギーへの取り組みに関する現地視察やフィールドワークを通して、グローバルな視点を持った研究・学習が行われます。

最終日には、フィールドスタディ成果報告会が開催され、グループごとに発表が行われます。

■日程及び実施内容(予定)

日程	実施内容
令和 7 年 2 月 17 日(月)	・市長表敬訪問、市政策説明 ・現地視察 (バイオマスセンタールフラン、メガソーラーなど)
令和 7 年 2 月 18 日(火) ～令和 7 年 2 月 20 日(木)	・現地実習 ・市民ヒアリング、ワークショップ、グループワーク
令和 7 年 2 月 21 日(金)	・成果報告会(14 時～、MIYAMAX 第 1・2 会議室)

■包括協定の目的

立命館アジア太平洋大学の学生の半数が海外からの留学生であるという特徴を生かし、本市との友好的な交流を通じて、持続可能な脱炭素社会の構築と、グローバルな視点を持った脱炭素社会に貢献できる人材の育成及び SDGs 体験ツアー等による地域振興を目的としています。

同大学は、令和5年4月に「サステナビリティ観光学部」を新設し、持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

